

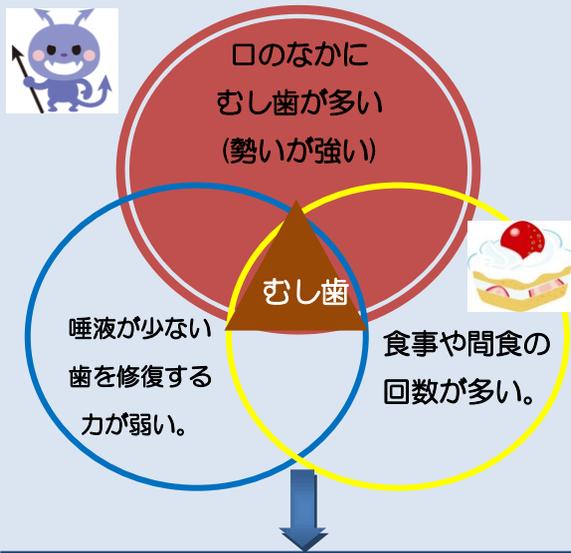


## 一緒に**予防**しませんか？

## **親子受診**をはじめよう！！

「私は歯でずっと苦勞をしてきたけれど、子どもには、痛い思いをさせたくない！」とお子さんだけ定期検診をさせているというお父さん・お母さん、多いのでは…？ お子さんへのむし歯予防をする際に、じつは親御さんも一緒にはじめるほうがよい結果が出やすいってご存知ですか？  
ご家庭の歯についての意識がガラリと変わって、「予防」が暮らしのなかに浸透するのです。

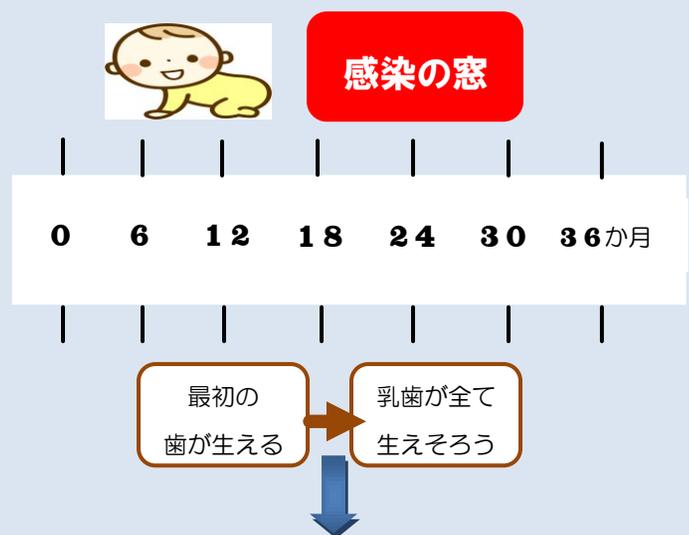
### むし歯のリスクとは？



親子で定期的にメンテナンスを受けると子どものむし歯予防の効果が高くなるのは、親御さんのお口のなかがきれいになって、むし歯菌の親子感染が減ることが一因でしょう。親御さん自ら予防の効果を実感してください、ご家庭に予防意識が根付いて、むし歯のリスクとなる食習慣の改善に結びつくことも一因とされています。

「悪くなる前に予防」を！！

### むし歯菌の感染が起こる月齢は？



むし歯菌は赤ちゃんの頃におもに親からうつり、これが一生定着します。

子どものお口のむし歯菌を解析してみると、一般的に最も多いのが母親由来、つぎに父親由来となります。

むし歯菌の感染は生後19～31か月頃までと言われており、この間に親御さんも定期的にメンテナンスを受けることでお子さんへの感染が減らせることがわかっています。